

## 安曇野市宿泊施設応援券を発行

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた、市内の宿泊施設を支援するため、宿泊費用の一部を助成する「安曇野市宿泊施設応援券」を発行します。市民も利用できます。

- 対象期間** 8月1日から11月15日までの宿泊分
- 対象施設** 当事業に登録された市内宿泊施設(山小屋は除く。市観光協会HPに掲載)
- 対象者** どなたでも(1グループ5人以内。1泊限定)
- 助成金額** 1泊8,000円以上…1人3,000円助成、1泊8,000円未満…1人1,000円助成

**申請** 希望の市内宿泊施設に「安曇野宿泊施設応援券」の利用が可能か確認の上、直接予約してください。宿泊時に、宿泊施設で申込書の記入と応援券への署名をし、助成額を差し引いた宿泊費用を支払ってください。

**問い合わせ先** (一社)安曇野市観光協会 TEL82・3133 FAX87・9361

### 登録宿泊施設を募集しています

対象の宿泊施設になるためには、事前に申し込みが必要です。詳しくは問い合わせください。

### 中小企業向け退職金共済制度

中小企業で働く従業員のための国の退職金制度です。社外積立型で、国の掛金助成や税法上の優遇も受けられます。また、パート従業員向けの特例掛金もあります。詳細は問い合わせください。

**問い合わせ先** 独立行政法人 勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部 TEL03・6907・1234 FAX03・5955・8211

### イベントの中止

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、次のイベントを中止します。

◆安曇野環境フェア2020

◎環境課 TEL71・2492 FAX72・3176

◆2020 アクアピア安曇野ふれあいデー

◎犀川安曇野流域下水道事務所 TEL73・6571 FAX73・6572

### 特別定額給付金の申請は8月25日(火)まで

申請期限までに申請を行わなかった場合、辞退をしたものとみなされ、給付金(1人10万円)を受け取ることができません。期限内に申請をお願いします。

**【特別定額給付金の給付状況(7月7日時点)】**

申請内容の審査を行い、順次支払いを行っています。支払い状況は次のとおりです。

◆給付件数 38,995件

◆給付額 95億5,520万円(給付率…約97.1%)

◎長寿社会課福祉政策担当 TEL71・2253 FAX71・2328

**赤ちゃんの予防接種は遅らせずに受けましょう**  
 国民健康推進課健康推進担当  
 (TEL71・2470 FAX71・2328)

**予防接種は予定どおりに**  
 新型コロナウイルスの感染拡大から、病院への来院を心配し、予防接種の受診を心配する保護者もいると思います。

予防接種のタイミングは感染症にかかりやすい年齢等をもとに決められています。特に生後2ヵ月から予防接種を受け始めることは、母親からもらった免疫が減っていくときにかかりやすい感染症から、赤ちゃんを守るためにとっても大切です。赤ちゃんの予防接種

は予定どおりの実施をお願いします。事前に医療機関に予約を。医療機関では接種を行う時間や場所を配慮し、換気や消毒を行い、感染防止対策に努めています。予防接種はできるだけ事前に予約をお願いします。一般の受診患者と別の時間で受けられる医療機関もあります。受診したら、赤ちゃん、保護者とも手洗い等を行い、感染防止対策をお願いします。心配な点や不明な点は気軽に問い合わせください。

**7月22日から31日は夏の交通安全やまびこ運動**  
 国民健康推進課生活安全係  
 (TEL71・2495 FAX72・3176)

飲酒機会の増加や暑さによる注意力の散漫等により、この時期は交通事故が多発する傾向にあります。交通ルールを順守し、モラルを持った運転で交通事故を防ぎましょう。

**運動の基本**  
 子どもと高齢者の交通事故防止

**運動の重点**  
 ▽歩行中・自転車乗用中の交通事故防止  
 ▽高齢運転者等の安全運転の励行  
 ▽飲酒運転の根絶

### 感電事故の防止に漏電遮断器を!

8月は電気使用安全月間です。感電災害は夏場に集中します。汗をかき、皮膚の露出部分が多くなり、また疲労から注意力が散漫になりがちです。次の点に注意し、感電事故を防ぎましょう。

●感電事故を防ぐポイント

▷不良電気設備をなくする ▷電気を正しく使用する

▷漏電遮断器を取り付ける

◎中部電気保安協会 大町営業所

TEL0261・23・2012 FAX0261・22・9567

凡例 日日時 場所 内容 対象 期間 講師 費用 定員 持ち物 申し込み 提出先 その他 問い合わせ

※特に記載のない場合、申込時間は開庁日の午前8時30分から午後5時15分まで。

## お知らせ

**令和2年国勢調査**  
 安曇野市実施本部を設置しました  
 国勢調査統計課係  
 (TEL71・2469 FAX71・2336)

市は本年度実施される国勢調査の実施体制を整えるため、実施本部を本庁舎内に設置しました。

【国勢調査とは】

統計法に基づいて5年に1度、国が行う最も重要な統計調査で、今回は第1回調査から100年の節目を迎えます。

調査は日本国内に住むすべての人を対象とし、10月1日現在の家族構成や住居の状況などを調べます。調査の結果は、各種行政施策の基礎資料となります。



**安曇野都市計画用途地域・地区計画・道路の変更(案)の縦覧**  
 都市計画課係  
 (TEL71・2246 FAX72・3569)

次の変更(案)を縦覧します。また、縦覧期間満了の日までに意見書を提出することができます。

**変更対象の都市計画用途地域**  
 新田地区、本村地区(豊科地域)

**変更対象の都市計画地区計画**  
 新田東地区地区計画(豊科地域)

**変更対象の都市計画道路**  
 3・6・7号本村線(豊科地域)

日7月22日(水)から8月4日(火)の開庁日

場都市計画課(2階14番窓口)

**宝くじの助成金で備品を整備**  
 国民健康推進課まちづくり推進係  
 (TEL71・2494 FAX72・3176)

重柳区では、(一財)自治総合センターの「コミュニティ助成事業」を活用し、エアコン、会議用机等を整備しました。

この助成事業は、宝くじ受託事業収入を財源とし、宝くじの社会貢献広報事業の一環として、市町村の明るく住みよいまちづくりの推進に役立っています。



## 自転車での健康づくり実証実験 令和2年度の教室がスタート!

自転車に乗ることで健康増進にどのような効果があるのかを、市と松本大学が連携し、3年間検証を行う「自転車を活用した健康づくり実証実験」を実施しています。2年目となる本年度は参加者を10人増やし、35人で検証を行います。新型コロナウイルス感染症の影響により、4月からの開催が延期となっていました。6月2日・6日に第1回の教室をスタートしました。第1回・第2回の教室の様子をお伝えします。

◎政策経営課企画担当 TEL71・2401 FAX71・5155

第1回目の教室では、体力測定を行いました。体重やBMI、血圧、持久性体力などを測定し、教室スタート時の身体の状態を確認しました。日常的に自転車を利用することが、どの程度健康に効果があるのかを、半年後の体力測定で比較検証します。

第2回目の教室では、松本大学の健康運動指導士・近藤壮太さんによる運動指導と、元マウンテンバイクオリンピック日本代表の小林可奈子さんによる自転車指導を行いました。「正しい姿勢の作り方・歩き方」をテーマに行われた運動指導で近藤さんは、「壁にかかと・背・頭を当て、くるぶし・ひざ・腰・肩・耳が一直線になるように立つと正しい姿勢を作ることができます。また、両腕を真上に伸ばすことで、簡単にきれいな姿勢を作ることができるので、両腕を上げながら歩く練習をすることも効果的です」と指導し、参加者はポイントを確認しながら正しい姿勢で歩く練習を行いました。

自転車指導では、4月に新たに設定したサイクリングコースのうち、三郷のリング畑などを走るルートを走りながら、自転車乗車時の基本ポジションなどを学びました。本年度からの参加者・山下直子さん(豊科)は、「毎日通勤で往復20分位自転車に乗るようになりました。将来健康で元気な体でいるためにも、正しい自転車の乗り方を学び、楽しみながら体を動かしたりしていきたいです」と意気込みを話してくれました。



△エアロバイクで測定  
 ▽正しい乗り方を指導

